



今月のこの1冊

桐島、部活やめるってよ

朝井リョウ 著

地方の県立高校に通う5人の同級生がそれぞれ主人公となるオムニバス小説が、第22回小説すばる新人賞を受賞した。

男子バレーボール部の頼れるキャプテン桐島が部活をやめた。直接に影響を受けたのは同じバレー部の小泉風助だ。ほかの4人もそれぞれに部活動や高校生活の中で、桐島がやめたことでひずみがあらわれる。

体育館や校舎のなかできらめく少年少女の姿がまぶしい。



新しく購入した図書(主なもの)

★ 一般書 ★

- ・エデン
- ・天空の疾風
- ・ストロベリー・ブルー
- ・さすらう者たち
- ・マドンナ・ヴェルデ
- ・妙ちゃんが行く!
- ・ブラックチェンバー

近藤史恵
宮本昌孝
香坂直
イー・ユン・リー
海堂尊
清川妙
大沢在昌

★ 児童書 ★

- ・ベベべんべんとう
- ・すごいうさぎに気をつけろ
- ・牛をかぶったカメラマン
- ・わにわにのおおけが
- ・希望の力

さいとうしのぶ
きむらゆういち
レベッカ・ボンド
山口マオ
フジコ・ヘミング

みんな集まれ! 子どもの広場・おはなし会

◇子どもの広場

内容 「とびだすオカシなカード」を作ります
持ち物 ハサミ サインペン スティックのり
日時 5月26日(水)15:00～
場所 町民センター2階 小会議室A
申し込みは直接図書室へ 又は、☎82-5221

◇おはなし会(第2土曜日、第3水曜日)

日時 5月8日(土)10:30～
5月19日(水)15:00～
場所 町民センター3階図書室
申し込みはいりません

*文芸

開成町俳句協会

俳句

山吹に秘めし言葉の七重八重
波多野 すみ枝
百千鳥見え隠れしてひびき合う
鳥海 美代子
山吹や水辺に写るしだれ枝
山本 喜美子
花冷えやホットコーヒー飲む二人
瀬戸 悦子
ほころびた木々に無情の春風
奥津 ちわき



芝田 みち子 選

ともしび短歌会

短歌

三月詠

脳トレに三十一文字を操れど
枯渴をせしや言葉乏しき
櫻井 夏実
飼ひ猫のドアマンなりとぼやきつつ
開け閉め忙し大寒の朝
石井はま江
節分も時代の流れに遅れじと
訳も解らず恵方巻食ぶ
府川ハツエ
現代の節分に見られる社会現象を、作者自身の体験も含めて、断面的に抉りだしている。一読して「成る程」と納得させられる観点の良さ、更に、風刺性・諧謔性も見られて、共感できる歌。
近藤 正臣 選

今流行の「脳トレ」。その言葉から、ソフト捜査を連想した。実はそうではなく、作者が純粋に短歌を創作する過程での苦悩・不甲斐無さの様子を、下句で誇張的に表現し面白くしている。

飼ひ猫のドアマンと自称し、ぼやきながら、常にその開閉に動いている。「特に大寒の朝は、多忙を極め閉口した」と詠み、作者のベットの対する慈しみとユーモラスを感じさせる歌。